



こんにちは!!子育て支援センターです。

令和2年

10月



朝夕のひんやりとした空気が心地よく、季節の移り変わりを感じることができる頃になりました。秋の自然とふれあう良い季節です。
 草木の感触や匂い、風の音など、自然の中には子どもたちの好奇心をくすぐる刺激がいっぱいあります。
 近くの公園や畑など身の回りの自然に目を向け、積極的に外に出かけましょう。
 きっと楽しい発見がありますよ!

一方で、インフルエンザなどの感染症に気を付けなければならない季節でもあります。今年は、新型コロナウイルスもありますので引き続き、手洗い・手指の消毒・マスクの着用など感染対策に努めていきましょう。



支援センターの手作りおもちゃを紹介します



子どもたちが大好きな『ココロコースター』



ボールをつまんで穴に入れ手を離すと、ペットボトルのコースターの中をボールが転がっていく様子が見えます。シンプルなので、何をするか分かりやすく、繰り返し遊ぶことで**満足感**や**達成感**を味わうことが出来ます。

大きいサイズ(1.5リットルのペットボトルをつなぎ合わせたもの)が完成しました。

『せんたくばさみパッチン』



『手は外に出た脳』

と言われています。
 指先を使うことは脳の刺激になります。
 楽しく遊ぶ中で指先を使う経験により、「できた」「もっとしたい」という**自信**や**意欲**を育てましょう。



お日さま広場での臨床心理士さんのお話より



★子育てのイライラについて考えよう!★

★アンガーマネジメント【怒りと上手に付き合う・怒りを上手にコントロールする】の考え方に着目し、子育ての中で生じるイライラとうまく付き合いながら子どもと関わるコツは?★
 という内容でお話がありました。

さまざまな一次感情「悲しい」「さびしい」「うれしい」「くやしい」が、二次感情である「アンガー(怒り)」にかかります。「怒り」の根底には、複雑に絡み合った一時感情が存在します。
 自分の「怒り」のくせを知りそのパターンをつかむことで、湧き上がってきた「怒り」がコントロールしやすくなります。

「怒り」がおきるのはどんな時か・・・立ち止まって考えてみましょう。

